



125-150 PSI

ジェットノズルで異物を
パイプの外に吹き出します



水滴の除去にも効果的

TOOLBOX TALK-BACK BLOWING

ツールボックストーク - 配管内洗浄

- ステップ1 : ホアスコープカメラの後ろに4~6のハイドロジェットノズルを取り付けます。
- ステップ2 : ファイバースコープカメラ/噴射ヘッドをパイプに挿入します。
- ステップ3 : ファイバースコープカメラとジェットの組合せをパイプに送り込みます。
テープや結束バンドをケーブルに巻き付け、ファイバースコープカメラで目視検査します。異物の位置を確認します。
- ステップ4 : ファイバースコープカメラの長さの限界に達したら
コンプレッサーの電源を入れ、噴射速度を調整します。噴射ヘッドをパイプ表面に接触させたままにします。
- ステップ5 : ビデオを録画し、必要に応じてケーブルを押したり引いたりすることでゴミを取り除きます。これでラインの洗浄が完了し

ます。*フルフェイスシールドなどの保護具が必要です。
水の出口付近を立ち入り禁止区域処置が必要です。



PRECISION
PIPING PRODUCTS